

# 一般質問(要旨)

浅野 和男

で5725枚。今後検証。

**有料ごみ袋の購買管理手順と手数料計上について**

**問** 有料ごみ袋が施行されてから3年が経過したが、税金に与える影響、購買手順の適正化について及び手数料確定の把握は妥当か。価格、品質等について市民の声を把握しているか。

**答** 処理手数料は、平成18年度2億2183万7000円、平成19年度2億1646万6000円。購買手順の流れ及び手数料計上の把握について明確になっている。有料化当初より品質維持に努めている。

**たばこ税増収策について**

**問** たばこ3000円のうち市税は65・96円だが、狛江市におけるたばこ税の推移、税金にかかわる店舗及び自動販売機の識別、タポス使用率の状況、市内歩きタバコの禁止及び課徴金の実施について。

**答** たばこ税は平成15年度4億7612万9000円をピークに減少。平成20年4月現在52店舗。市内で販売されたたばこは、狛江市の税収。狛江市のタポス発行状況、11月現在

**飲食店の売り上げ向上と市民税の関係について**

**問** 飲食店の増収策で、現状狛江市に入る税の種類、飲食店の4分県の課税状況及び各種税収のシミュレーションについて。

**答** 所得税・事業税・消費税を除いたもの。総所得300万と仮定した場合の税収の多い順は①と②市内または市外に店舗を有する個人市民税。③大手チェーン店の法人市民税。④市外居住者の均等割。

小川 克美

**狛江市が保有する消防用ホースについて**

**問** ①ホースメーカーの品質偽装が報道され事実と認められたが、その後の経過は②市が購入した不適格ホースの本数と購入価格は③消防団員の安全確保のため、正規品との交換を早急に行うべきだが市の対応は。

**答** ①目視による独自点検実施及び消防庁仕様による点検並びに販売業者及びメーカーに対し点検を要請②250本、約853万円③仕様書上の適格品と交換及びメーカーの対応処理を要請。

石井 功

**狛江市保育行政について**

**問** ①小田急ムック成城園の事件について。②狛江市の認証保育所の開園予定について。③最近起こっている民間保育所の突然の廃園に対する監視体制の強化について。④市長公約の待機児ゼロの実現について。

**答** ①現在都で調査中。結果を踏まえて対応を図っていく。②4月開園は難しい状況にある。③保育内容の充実に努めるよう指導・監督していきたい。④今現在認証保育所の誘致が最善と考える。

**市民総合体育館の今後について**

**問** ①平成25年度国体開催決定による改修計画について、期間と内容②国体開催に向けた問題点と課題について③改修期間中の代替措置について④指定管理者制度移行による利点。

**答** ①体育室の空調、照明、床等の改修を21・24年度に予定②医療・救護体制、客席設置、駐車場確保、大会関係者送迎バス運行、官公署調整③西和泉体育館活用④ニーズにこたえる質の高いサービス。

須田 繁美



**商工業者を支援するための緊急融資と利子補給の実施を**

**問** 米国を震源とした世界的不況が市内の商工業者へも及んでいるが、この救済のため緊急融資の実施を始めて自治体がある。金利0%の融資のため、至急に補正予算を組み実施してほしいが。

**答** 国の補正予算で実施している緊急経済対策での不況業種認定件数が11月から大幅に増加している。市としてもできる限り早急に検討し対応していきたい。

**新型インフルエンザ対策と行政サービスの影響とその準備を**

**問** WHOの警告を受け、国・都は準備と訓練を実施している。発生した場合市の行政サービスは。特に各種証明ごみ収集をどのように対応するのか。

**答** 平成18年度健康危機管理対策庁内会議を設置、平成20年度新型インフルエンザ対応の行動計画の素案、新年度計

画策定。都は事業継続計画を平成21年度作成。都と関連し多摩25市の動向も踏まえ作成。

**病児保育施設の今後の計画と不登校の人数とその対処について**

**問** 多摩地区の病児保育施設の現状と市の今後の計画は。不登校の子供たちへの対応と指導、カウンセリングの実態と対応、保護者との連携と話し合いについて。

**答** 多摩地区26市で27カ所設置されている。すこやか病児保育室は継続、北部地域への設置は医師会等と調整を図る。教育相談員やスクールカウンセラーを学校に派遣し相談に応じている。

栗山 欽行

**行政資料の管理について**

**問** ①「行政資料登録票」の取り扱い、規程と矛盾がある。対処は②市が発行した刊行物等の行政資料、「文書管理規則」に沿った取り扱いがされていない。対処は③都民情報ルームへの資料提供、改善策は。

**答** ①矛盾点を踏まえ、規程の見直しを行う。②規程の改正を含め事務の見直しを図る。③国立国会図書館への送付も含め都民情報ルームへの送付を徹底させる。

**狛江の子供をばぐくむ教育環境の整備について**

**問** ①教育委員会に統括指導主事を置いていないのは

狛江市を含め都内で4市のみ。新学習指導要領への移行を考慮し指導室の強化を図るべきと思うが。②「学習指導要領解説書」市の現状と今後の対処方法は。

**答** ①指導室は学校教育に関する広範な分野を担う大変重要な部署とされている。②学校に一任している現状であり、新年度については予算組みの中で考えていく。

田辺 良彦

**緊急融資、市内共通商品券、建設業支援など不況対策を**

**問** 不況対策として、①緊急融資制度の創設。②プレミアつき市内共通商品券の発行。③大きな打撃を受けている建設業支援として、リフォーム助成制度の創設を実施すべきだと考えるがどうか。

**答** ①早急な措置が必要、できる限り早く対応したい。②予算編成や商店街振興プラン策定委員会の中で検討。③リフォームにも種類があるため、耐震に絞って助成を検討。

**安全・安心のために、保育園の耐震診断、防犯パトロール支援を**

**問** ①東京都の補助を活用し、公立保育園の耐震診断を早急に実施されたい。②防犯活動の強化のために、大きな実績を上げている市民によるパトロールに対して、現物支給や財政支援を強化すべき。

**答** ①東京緊急対策IIを活用して平成21年度予算編成の中で調整を図っていききたい。②物的支援及び財政支援は実情

を踏まえ、整理すべきところは整理し検討していきたい。

**保護者の願いにこたえ、放課後クラブと小学生クラブの時間延長を**

**問** ①放課後クラブの時間延長の検討状況と課題。②小学生クラブの時間延長の可能性は。③両事業とも早急に方針を出し保護者に周知するべき。④今後児童保育所の開所時間の考えは。

**答** ①事故の対応、指導員の帰りの安全等について検討。②前向きに検討している。③年内に一定の方向性を出す。④延長保育についての検証を行い、利用状況、保育ニーズを勘案し、職員団体に提案していく。

**病児保育室の利用対象者の拡大を**

**問** ①病児保育室について、小学校3年生までの年齢拡大と、保護者が就労していない家庭でも社会的事情のある場合には利用できるよう提案した。検討状況は。②嘱託保育士の研修について。

**答** ①要綱改正を行い、平成21年4月1日から拡大していくことで作業を進めている。②年齢別研修、勉強会、合同研修等を実施し、保育の質の向上に努めていく。

藤田 鋭

**定額給付金について**